

2015.6.10

発泡スチロールアート職人 を取材して来ました!

最近、新聞・テレビで話題の「発泡スチロールアート職人」“ヤジマキミオ”さん取材してきました。日本フォームスチレン工業組合専務理事の西川さんと一緒に、作品の作り方や制作についての苦労話など、川越市にあるヤジマさんの工房へおじゃまして、いろいろなお話を伺ってきました。自宅横にある乗用車2台分車庫を改造した、手作り感満載の工房でしたが、しっかりとEPSの板で断熱も施されておりました。

ヤジマさんの作品は、数十センチの小さな物から、全長3mを超える大作まで制作されているとのことで、完成した作品の一部は、菓子屋横丁(埼玉県川越市)のあちこちに、オブジェとして展示されていました。一つの作品を作る為には、大量の発泡スチロールブロックを使用されており、我々EPS業界にとってはあり難いユーザーさんです。原材料の発泡スチロールブロックは協会の“森永スチロール”から購入されており、これもありがたい事です。

発泡スチロールアート職人になったのは、所属していた浅草サンバチームで発泡スチロール製のオブジェを制作して、たいへん喜ばれた事がきっかけだそうで、その後、勤務していた川越市役所を早期退職し、芸術の世界へ転職され、全て独学で発泡スチロールの加工～着色を覚えてすっかり発泡スチロールの虜になられたそうです。

今では、テレビや新聞の取材も数多くあり、工房にも沢山の写真やサイン色紙が飾られてありました。発泡スチロール協会として、これからも“ヤジマキミオ”さんの活躍を応援して行きたいと思えます。

JEPSA広報部



インタビュー中です!



ヤジマさん

壁はEPSで断熱→



立体アート製作
ヤジマ キミオ (KMIO-YAJIMA)



JEPSA
発泡スチロール協会

